

公益社団法人 大阪府臨床検査技師会
2022年度第7回(9月)理事会議事録

- ◇日時： 2022年9月8日(木) 19時00分～20時30分
◇会場： Web会議併用(公益社団法人 大阪府臨床検査技師会 事務所)
◇出席者： (事務所参加) 増田、上田、梶、安保、山田、岡本、谷川、上地、赤木、
喜舎場、佐藤、竹村、藪、是永、堀田、柴監事、井戸田監事、高田参与、
竹浦参与
(Web参加) 久保田、豊田
◇欠席者： 山西
◇議長： 増田

本理事会は Zoom 会議システムを用いて理事会を開催する旨を宣言し、意見表明が互い
にできることを確認し議案の審議に入った。

【 討議内容 】

I. 行動報告(8月分)

- 8月2日 学術部会
(事務所) 増田、上田、安保、竹村
(Web) 豊田
- 8月6日 糖尿病療養指導部会講演会
(Web) 増田、上田
- 8月10日 第6回理事会
(事務所) 増田、山西、上田、梶、山田、安保、谷川、上地、岡本、竹村、
佐藤、是永、赤木、堀田、喜舎場、柴、竹浦、高田
(Web) 藪、久保田、豊田
- 8月16日 渉外部会
(事務所) 岡本、赤木、喜舎場
(Web) 増田、上田
- 8月17日 総務庶務・広報・会計部会
(事務所) 山西、梶、上地、山田、赤木、佐藤、是永、藪、堀田、喜舎場
(Web) 久保田、豊田
- 8月19日 組織部会
(Web) 増田、上田、谷川、是永、藪、堀田
- 8月20日 献血推進活動
増田、岡本、赤木、喜舎場

- 8月23日 府民健康フォーラム打ち合わせ
(Web) 上田、岡本
- 8月24日 常務理事会
(事務所) 増田、山西、上田、梶、山田、安保
(Web) 久保田
- 8月24日 大阪市衛生検査所立入調査
竹村、井戸田
- 8月25日 公益法人財務会計勉強会
(事務所) 増田、山西、上田、梶、赤木、井戸田、柴
(Web) 山田、久保田、安保、谷川、上地、岡本、竹村、佐藤、是永、薮、堀田、豊田、喜舎場、高田
- 8月26日 精度管理部会
(事務所) 山西、竹村
(Web) 増田
- 8月28日 タスク・シフト/シェアに関する厚生労働大臣指定講習会
上田、谷川、赤木、是永、喜舎場
- 8月30日 堺市衛生検査所精度管理委員会
増田
- 8月31日 大阪市衛生検査所立入調査
久保田

II. 経過報告

1. 事務局

〈総務庶務部〉(報告者：梶副会長) 8月17日(水) Web 会議併用にて開催した。

- (1) 2023年新年互礼会タイムスケジュールについて検討した。
- (2) 議案書の電子送付について検討した。
- (3) 記念誌「年輪Ⅶ」発行について検討した。
- (4) 2022年度大臨技会報発行について検討した。
- (5) 大臨技会計マニュアルについて検討した。

〈広報編集部〉(報告者：山田常務理事) 8月17日(水) Web 会議併用にて開催した。

- (1) 大臨技ニュース8月号 Web 版を発行した。
- (2) 大臨技ニュース9月号(第404号)の編集作業を行った。
- (3) 大臨技会報2022の編集作業を行った。
- (4) ホームページの更新を随時行った。

2. 財務局

〈会計部〉(報告者：久保田常務理事) 8月17日(水) Web 会議併用にて開催した。

- (1) 事務員 8 月給与を支給した。
- (2) 会計マニュアル見直しについて検討した。

3. 事業局

〈渉外部〉(報告者：上田副会長) 8 月 16 日 (火) Web 会議併用にて開催した。

- (1) 2022 年度夏季献血推進活動 (通算第 58 回) について最終確認を行った。
- (2) 手話講習会について検討した。
- (3) 第 17 回府民健康フォーラムについて検討した。
- (4) 第 6 回大臨技医学検査学会について検討した。
- (5) 2025 年大阪・関西万博への参加について検討した。
- (6) 2022 年度大臨技大放技合同フォーラムについて報告した。
- (7) 理事会報告を行った。

〈組織部 (報告者：上田副会長)〉 8 月 19 日 (金) Web 会議をした。

- (1) 地区責任者会・技師長会の検討 (開催方法・開催日程・内容等)

〈精度管理部〉(報告者：山西常務理事) 8 月 26 日 (金) Web 会議をした。

- (1) QCLinxNeo(シノテスト)の紹介(サーベイ用精度管理システム)
- (2) 統計セミナーの進捗について検討した。
- (3) 標準化サーベイ報告書の発行について検討した。
- (4) 標準化サーベイ報告会について検討した。

〈学術部〉(報告者：安保常務理事) 8 月 2 日 (火) Web 会議併用にて開催した。

- (1) 共催・協賛・後援の基本ルールについて検討した。
- (2) PassMarket の運用方法について検討した。
- (3) 大臨技医学検査学会について特別企画の提案、学会への協力を依頼した。
- (4) 理事会報告を行った。

III. 報告事項

1. 職務執行状況報告について (会長・副会長・常務理事)

(1) 増田会長、梶副会長、上田副会長、山田常務理事、安保常務理事、久保田常務理事、竹村理事より職務執行状況についてそれぞれ報告が行われた。

- (2) 2022 年 8 月における役員行動報告・役員各部報告があった。

2. 2022 年度 8 月事業開催状況報告について (梶副会長)

- (1) 上記について資料が示され確認した。

3. 会報発行について (山田理事)

- (1) 上記について 9 月 1 日付けでホームページへ掲載していると報告された。

4. 新規賛助会員について (梶副会長)

- (1) 協和メディシード社から賛助会員の加入申請があり 71 社となった。

5. 府民健康フォーラムの募集について (岡本理事)

- (1) 12月18日薬剤師会館で行い、現地参加は府民優先でその他の方はYouTubeでの視聴をお願いすることになった。
 - (2) 講師は大阪警察病院の谷村先生をお願いする。
6. 令和4年度せつつ市民健康祭りについて（岡本理事）
 - (1) 今年度は規模を縮小し構成団体主体で行うことになり大臨技は協力しないことになったと報告があった。
7. 日臨技依頼のホームページ対応について（梶副会長）
 - (1) 『世界アルツハイマー月間について』『感染症罹患共済金制度の補償項目の変更について』『令和4年度日臨技近畿支部研修会「生物化学分析部門研修会」』『令和4年度日臨技近畿支部研修会「臨床一般検査部門実技講習会」』『2022年度日臨技近畿支部研修会「病理細胞診研修会」』『マイナンバーカードはおもちですか』などについて対応した。
8. その他
 - (1) 近畿支部医学検査学会の座長依頼について（上田副会長）
 - ・上記について安保常務理事をお願いして学術部で検討してもらっている。
 - (2) 高額な研修会での部門委員の参加費徴収について
 - ・実技を伴う研修会では実務委員はほとんど実習の補助をしないといけないので高額な研修会の参加費を支払うには抵抗があるという意見があった。
 - ・学会に協力する実務委員の参加費も高額であるが徴収しているので同様にすべきではないか。日臨技生涯教育制度の履修点数を付与する場合は参加費を徴収すべきである。高額な研修会は見直す必要がある。等の意見が出た。
 - ・今後、検討していくことになったが今年度は規則上従来通り実務委員も参加費を徴収する。

IV. 議 題

1. 第6回大臨技医学検査学会について（安保常務理事）
 - (1) 2023年2月26日で開催予定である。
 - (2) 事務局長を戴理事・副事務局長を梶副会長をお願いする。
 - (3) 各理事の担当が提示され承認された。
 - (4) コマ割り案が提示されたが詳細は9月に行う予定の実行委員会で検討する。
 - (5) 委託会社の見積書を依頼中である。
2. 2023年新年互例会について（上地理事）
 - (1) 上記についてタイムスケジュールが示された。
 - (2) 2023年1月8日 アートホテル大阪ベイタワーで開催予定である。
 - (3) 10月に会場を下見に行く予定である。
 - (4) 開催形式は全席テーブル席での会食案が承認され、キャンセル料についても

提示があった。

(5) ビデオメッセージを計画中でその費用が示された。

(6) 日本旅行に仲介をお願いすることが承認された。

3. 年輪の発行について (山田常務理事)

(1) 年輪VIのデータがあるのでホームページに公開することが承認された。

(2) 年輪VIのデータはXドライブに保存しているので確認をお願いした。

(3) 年輪VIIのデータは10月～12月に収集・編集し、発行は2023年3月の予定である。

4. 電磁的方法による総会議案書について (梶副会長)

(1) 次年度総会の議案書を郵送せずホームページへ掲載するようにし、そこで確認できない人は書面送付希望の返事をもらう予定にしている。

(2) 書面送付希望の案内は近畿支部学会のポケットプログラムに同封する。

(3) 総会前にホームページに掲載する議案書を会員以外に公表してもいいのかどうか確認する必要がある。

(4) 委任状も今後は電磁的方法で行っていきたいので3年計画ぐらいで実行したいと考えている。

5. 各部月次会計報告について (増田会長)

(1) 各部の会計報告を今までは年2回であったが公益法人の財務管理をするために毎月報告してもらうことが承認された。

(2) 今年度は4月～9月合計とその後は毎月報告をしてもらう方向で進める。

(3) 勘定科目の見直しを行いたい。

(4) 各部の会計報告はXサーバーを利用することが承認され運用を検討する。

(5) 報告方法の詳細については柴監事を中心に会計部で検討する。

(6) 会計報告により計画通りに事業費運用ができていなければ事業を行うなど対応を検討する。

6. 認定臨床化学・免疫化学精度保証管理検査技師制度更新指定研修会登録申請について (安保常務理事)

(1) 上記について日臨技の承諾は得ている。上記登録について承認された。

7. 共催申請について (梶副会長)

(1) ベックマン・コールター株式会社より2022年度微生物検査部門10月定期講習会において共催が申請され承認された。

(2) 次年度以降は講師費など大臨技規程に沿った予算内で行うように伝える。

(3) 会報作成のために今後共催がある場合はニュースにも掲載してもらうようにする。

8. 公衆衛生事業功労者に対する厚生労働大臣表彰候補者の推薦について (梶副会長)

(1) 締め切りが8月26日(金)であったので常務理事会で検討したところ候補

者なしということで大阪府に連絡した。

9. 結核研修奨励賞について（梶副会長）

（1）上記について締め切りは12月2日（金）までである。該当者がいれば梶副会長へ連絡するようにお願いした。

10. 大臨技「検査と健康展」の計画概要について（岡本理事）

（1）集客が見込めるような場所で開催したいと考えている。

（2）臨床検査相談・物忘れチェック・骨密度測定・ステージ講演などを考えている。

（3）日程・費用などの詳細がわかり次第再度提案してもらうようにお願いした。

11. その他

（1）選挙における宮島会長のコメントについて（谷川理事）

・高田参与から8月日臨技理事会でビデオメッセージを作成することを考えていると宮島会長から話が出たということの報告があった。

（2）大阪府の PCR 実技研修会開催について

・上記について参加者が集まらないので今年度は行わないということで断ったが大阪府から費用計上しているので行ってほしいと再度依頼があった。

・大阪府が助成金を出して PCR 測定器を購入している施設に参加呼びかけをするので協力してほしいとのことで今年度も行うことになった